

消費ってなに？

生産者



事業者



消費者



「消費する」として
自分だけの
問題じゃ
ないんです

みなさんは、生産者や事業者から物やサービスを提供してもらい、それを使って毎日生活しているということになります。こうした行動をすることが「消費する」ということです。消費するためには、まず、自分のモノにしないといけません。自分のモノとして自由に処分することができるようにするために、生産者や事業者にお金を支払って交換しなければいけません。お金を支払って交換することを「契約」と言います。どうやら、「消費する」ということは、自分一人だけの問題ではないようです。生産・製造する人や販売する人といったあらゆる立場の人がいます。赤ちゃんもお年寄りも服を着ているし、ご飯も食べています。みなさん一人ひとりが社会の中の大切な「消費者」です。

みなさんは、ご飯やパン、
を食べています。
洋服や靴下や靴などを身に
朝起きて、水道の蛇口を
きました。そうそう、大切
ンも充電器を電気コンセ
できて使うことができます。

肉や魚、野菜や果物など
付けています。
回すと水が出て顔を洗って
な携帯電話やスマートフォ
トに差し込んでいると充電